住宅薬剤&炭製品

コーワ

F☆☆☆☆
ホルムアルデヒド放散等級

浸透性・木材保護・防汚剤 業務用

ひとめぼれ 油性

屋内外用

美しい白木を手あか、汚れ、日焼けから守ります。

汚れ抑制　超撥水　浸透性　透明　日焼防止剤入り

- ●日焼け・風化・劣化を抑え、白木の美しさを保ちます。
- ●撥水性・撥油性に優れているので、木材内部への水の侵入を抑え、腐食・ぬめり等の発生を抑制します。
- ●塗膜を形成しないので、木の香りや通気性を妨げません。“木”本来が持つ調湿作用を発揮します。
- ●乾燥時間が早く塗りむらが少ないので、作業性に優れ木地の色調や風合いを活かします。
- ●建築物の外部・内部どちらにも使用できます。

撥水テスト

用　途

玄関廻り、門扉、板壁、下見板、羽目板、破風板、軒天、戸袋、柱、鴨居、長押、建具、欄間、ログハウスその他建物の内・外装建築物の無垢白木の保護・汚れ抑制。

(一社)日本塗料工業会登録	
登録番号	K18001
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問合せ先	https://toryo.or.jp

火気厳禁	
第4類第一石油類	引火性液体
非水溶性液体	危険等級Ⅱ

外観	無色透明～淡黄色透明
成分	特殊シリコーン化合物
貯蔵性	1年(5～30℃未開封状態で保管)

※食品衛生法・食品、添加物等の規格基準に適合。(ポジティブリスト制度とは異なります)

使 用 方 法

①無垢の木材(無塗装品)が対象です。※合板等の単板貼り製品や加工基材(フローリング材等)には使用しないでください。
②施工面のカビ・ホコリ・汚れ・油分・塗料・ワックス等は、ひとめぼれの浸透を阻止するので、よく洗浄し取り除いてください。
洗浄後は充分に乾燥させてください。よく乾かないうちに塗布するとシミ・色ムラ・白化の原因となります。
③木材の含水率15%以下でご使用ください。
※防腐・防虫・防蟻・難燃剤等の薬剤を含む場合、含水率が高いことが多いので、15%以下になってから塗布してください。
※難燃剤処理された木材の場合、ひとめぼれ塗布の有無に関わらず、含浸した難燃剤の成分が溶け出し表面で結晶化して白化現象を起こすことがあります。白化現象は木が呼吸するという特性が原因とされています。
④木材(基材)の痩せ・毛羽立ちなどがある場合、予めサンドペーパーで木材表面を均一にしてください。
(素地調整:#120～#180・毛羽取り:#180～#240) 表面が均一でない場合、吸い込みの違いによりムラになることがあります。
⑤塗布しない部分や周辺基材にはマスキングをしてください。
⑥ひとめぼれを耐溶剤容器に入れ、薬品用ハケ・ローラー等で塗りムラが出来ないように均一に塗布します。
15分～30分放置した後、表面が乾く前に再度ひとめぼれを塗布してください。(標準2回塗り)
※1回目塗布後、表面が乾燥してから2回目を塗布すると、成分が内部に浸透しきれずに表面に残り、後日白化することがあります。
⑦塗布作業中に液だまりができたときは直ちに拭き取ってください。液だまりを放置すると塗りムラ・白ボケの原因となります。
⑧厚塗りすると乾燥不良、なかうみの原因や基材表面が白っぽくなったりしますのでよく塗り伸ばしてください。
⑨塗布後約24時間は、塗布面に水がかからないようにご注意ください。
⑩床材に施工する場合は、塗布後4～5時間は乾燥養生のため歩行しないでください。
⑪気温や基材の温度が5℃以下のときは施工しないでください。

使 用 上 の 注 意

揮発性の溶剤で、蒸気を吸引すると中毒を起こす恐れがありますので、取扱いには注意事項を守ってください。
①ひとめぼれは引火性の物質です。ラベル・仕様書・SDSを良く読み、作業時は換気を良くして火気には充分注意してください。
②エアレス・スプレー・噴霧器等で、絶対に施工しないでください。
③必ず適切な保護具(保護マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等)をお使いください。
④作業をするときは換気を良くし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。
⑤ひとめぼれは原液のままお使いください。水や異物が混入すると使用できなくなりますのでご注意ください。
⑥ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。
⑦本施工前に必ず同じ木材でテストし、施工面や周辺基材への影響をご確認ください。
※施工条件や木材により色調の変化や、シミ・ムラ・白ボケが発生する場合があります。
⑧芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
⑨床面・水平面の汚れ抑制力は、垂直面に比べ劣ります。
⑩ひとめぼれの浸透性が悪い木材(高硬度の材、油分の多い材等)は、白化したり本来の特性が出ない場合があります。
⑪下記の様な場合は、塗りムラ、密着不良や白化の原因となりますので、各要因を改善してからご使用ください。

トラブルの原因	改 善 策 一 例
木材が充分に乾燥していない。	充分に乾燥させ、含水率15%以下になってから塗布してください。
梅雨等で湿度が極端に高い。	左記の様な環境下での施工はしないでください。
夏季の炎天下等、基材温度が40℃を超える。	施工する時間帯等を調整する等の対策を施してから塗布してください。
気温が5℃以下の時や早朝など霜が降りる様な環境。	左記の様な環境下での施工はしないでください。
※適切でない環境で施工された場合は、トラブルの原因となりますのでご注意ください。	

⑫しょう油、コーヒー、油等の汚れや水分が付着した場合は、直ぐに拭き取って除去してください。
※長時間汚れが付着したままですとシミになることがあります。
⑬汚れ付着の進行度合いは使用場所及び状況・木材材質・気象条件等により差異があります。
⑭手や皮膚・衣類等に付着したときは、速やかに充分な水洗いをし、異常がある場合は医師の診察を受けてください。
⑮口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをして、医師の診察を受けてください。
⑯子どもの手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。
※運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
※一度別の容器に移した液は、元の容器に戻さないでください。
⑰開封後は早目に使用し、作業後は機材や容器等を溶剤・シンナー等で充分に洗浄してください。
⑱取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
⑲用途以外には使わないでください。
⑳施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。
●作業者及び第三者の安全確保の為に、必ず適切な措置をとってください。
●排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
●ひとめぼれは日本塗料工業会のホルムアルデヒド規制(F☆☆☆☆)登録商品です。
●製品改良の為、より適切に使用して頂く為、予告なく内容を変更する場合があります。
●最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

標 準 塗 布 量

標準塗布量　15㎡/ℓ (2回塗り合計)
※塗布量は基材により異なります

ひとめぼれQ&A

Q1 通気性はありますか?
A.1 浸透タイプで通気性があり、塗っても木の香りを損ないません。
"木が呼吸します"

Q2 ニスやウレタンのように膜は張りませんか?　めくれてきませんか?
A.2 浸透タイプですので、膜は張らずめくれる心配もありません。被膜タイプは塗った当初はきれいですが、後々めくれ非常に汚くなり剥がすのに困る場合があります。(特に外部は)

Q3 塗りむらはありませんか?
A.3 膜は張りませんので、ハケむら・塗りむら等はありません。どなたでも「簡単」に「早く」塗れます。

Q4 塗るタイミングはいつが良いですか?
A.4 状況によりさまざまですが、木材を現場に持って行く前に塗布すれば、工事中に汚れにくく塗布作業も簡単にできます。
(現場での手あか・左官工事のシミ・養生紙の破れによる日焼けから守ります)

Q5 "ひとめぼれ"で日焼けやカビを完全に防ぐことは可能ですか?
A.5 現状では100%シャットアウトすることは不可能です。日焼けを遅らせる、カビを生えにくくするという効果があります。

●汚れの付着の進行度合いについては、猛暑や長雨などの天候・気象条件・水平面と垂直面の違い、木材の材質・現場立地条件などに応じてバラつきがあります。

炭製品・住宅薬剤
株式会社コーワ
〒540-0003　大阪市中央区森ノ宮中央1丁目14-10
TEL／06-6910-6333(代)　FAX／06-6910-6375
http://www.kowa-hitomebore.co.jp/